

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2021年(公財)日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

- (1) 砲丸投の練習は、原則として各競技の招集完了時刻の90分前から10分前までの80分間のみとし、競技役員の指示に従い、安全に注意して行う。
- (2) 補助競技場がないため、今大会はバックストレートと芝生内の利用も可とする。但し、競技役員の指示に従った上で、競技中のホームストレート及び出発係などに支障のないように行う。

3 招集・入退場について

- (1) トラック競技の招集所は100mスタート付近(競技場内)のテントに設ける。フィールド競技の招集は全て現地とする。
- (2) 各種目の招集完了時刻は競技時程通りとする。(時間に遅れた者は棄権とみなす)
- (3) 招集の方法については次の通りである。
 - ① 招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際アスリートビブス・スパイク・商標の点検を受ける。トラック競技のみ腰レーンナンバーカードを受け取る。
 - ② 100mの招集所は設けるが、選手は招集所テント付近に荷物を置き、すぐに走れる服装・コンディションで招集所に集合する。招集後、すぐにスタートできる準備をする。
 - ③ 招集は必ず本人が行うこと。但し、出場する競技の時間が重なる場合には、必ず「二種目同時出場届出用紙」を招集所に提出し、当該競技の審判にもその旨を申し出て、指示に従うこと。
 - ④ 全競技において、棄権する場合は招集所に棄権届を提出する。
 - ⑤ 招集時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。
 - ⑥ 携帯電話等、競技規則144条3(b)に関わる機器は競技場内に持ち込むことはできない。
- (4) 200mスタート付近のゲートのみを選手・補助員の入退場用に開放する。100mの選手はゴール後左回りにトラックを歩き、荷物を持ち200mスタート付近のゲートより退場する。

4 アスリートビブスについて

県の登録番号とし、各自で規格にあったものを作成し、ユニフォームの上部2カ所、胸背部へ確実につけること。但し、跳躍競技の競技者は片方だけでよい。

5 走路順およびフィールド競技の競技順序について

- (1) 各競技ともプログラムに記載されたレーン順及び試技順とする。
- (2) トラック競技の準決勝・決勝のレーンはコンピュータの抽選による。

6 競技について

- (1) トラック競技について
 - ① トラック競技は、全て写真判定装置を使う。
 - ② 短距離種目では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走る。
 - ③ スタート時の不適切行為に関しては、審判長によって警告(イエローカード)を与えられることがある。同一レース(ラウンド)のイエローカード2枚で、当該レースのみ失格(レッドカード)とする。
- (2) フィールド競技について
 - ① 競技場内での練習は、全て競技役員の指示に従う。
 - ② 跳躍競技者は助走路の外側にマーカーを2個まで置くことができる。サークルから行う投てき競技は、マーカーを1つだけ使用することができる。

7 抗議・上訴について

- (1) 競技中に起きた競技者の行為又は順位に関する抗議は、規則第146条に基づき、結果の正式発表後30分以内(次のラウンドがある種目は15分以内)に、TICに口頭で申し出る。

(2) 審判長の裁定に不服がある場合は、30分以内(次のラウンドがある場合は15分以内)に担当総務員を通して、ジュリーに預託金10,000円を添えて文書で申告する。

この預託金は、抗議が却下された場合は、返却しない。「上訴申立書」は担当総務員より受理すること。

8 競技用靴について(競技規則143条 2~6参照)

(1) スパイクピンの長さは9mm以内とする。本数は11本以内とする。

(2) 厚底シューズに関する規程については以下のとおりとする。

種目	最大の厚さ	要件・備考
フィールド種目	20mm	全投てき種目と高さを競う跳躍種目および三段跳を除く長さを競う跳躍種目に適用。 <u>全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。※</u>
トラック種目 (800m未満の種目)	20mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。

※今大会は、一部のフィールド競技用シューズのTR5.5適用除外とする。このため、アジア記録、世界記録、および地域、世界レベルの国際競技会への参加資格として、当該種目の記録は採用できない。

【注意】靴底の厚さについて、上記ルールに則り競技会を運営します。

アップシューズの中には、規定にふれる厚さのものが市販されているため、失格とならないよう、事前に確認してください。

9 その他

(1) 物品の管理については、各自で十分注意し、盗難にあわないように努めること。

(2) ゴミは各自で整理し持ち帰ること。

(3) 横断幕はスタンドの最上部のみ掲出を認めるが、通路をふさぐ取り付けは禁止する。また、個人名・企業名の入った横断幕は原則として禁止とする。

(4) 写真等の撮影について、競技者を撮影する場合は以下の通りとする。

① TICに申し出て、許可を受けビブスを着用する。

② スタジアム(トラックフィールド)内での撮影は報道関係者のみとし、他はスタンドからの撮影とする。

③ 山梨県の「公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為の防止に関する条例」の第3条の二号から五号に抵触する時は本部にて事情を聞く場合がある。

(5) 商標については、競技規則「競技会における広告及び展示物に関する規定」を適用する。

① 上半身の衣類(シャツ・レオタード等)

製造会社名/ロゴ: 文字の高さ4cm以内、トータルのロゴの高さは5cm以内、面積30cm²以内の長方形(トレーニングウェアやTシャツの文字の高さは4cm以内、トータルのロゴの高さは5cm、面積40cm²内の長方形)。表示は1カ所まで。

② 下半身の衣類(ソックス・ショーツ・タイツ等)

製造会社名/ロゴ: 文字の高さ4cm以内、面積20cm²以内のもの(ソックスは高さ2.5cm以内、面積5cm²以内)を1カ所まで。

③ バッグ 製造会社名/ロゴ: 25cm²以内のものを2カ所まで。

④ 帽子・手袋 製造会社名/ロゴ: 6cm²以内のものを1カ所まで。

(6) T I C (総合案内所) の業務及び提出書類は以下のとおりとする。

	配布書類及び業務	提出及び受付場所	提出及び受付時間
1	記録証交付	T I C	随時
2	遺失物保管	T I C	随時
3	抗議申立 (口頭)	T I C	正式記録発表後 15 分以内 (予選/準決) 30 分以内 (決勝)
4	体調管理チェックシート	T I C	競技場来場時
5	観戦履歴用紙	T I C	競技場退場時
6	報道受付・ビブス配布	T I C	競技場来場時
7	上訴申立書 (文書)	大会本部	審判長の裁定後 15 分以内 (予選/準決) 30 分以内 (決勝)